

水銀灯の代替用にLED照明新製品 鳥取の企業開発

2013年10月11日



新製品のLED照明と照度を調整するコントローラーについて説明する
畑宏芳社長＝鳥取市役所

天井が高い体育館や工場の照明に使われる水銀灯の代替りとなるLED照明を開発した鳥取市の電子機器開発会社「ジーニア&アーレイ鳥取」が、新製品を開発した。従来製品と比べ、消費電力が同じで明るさが30%余り上がり、重さは約3キロ軽くなった。今月から受注生産を始める。